

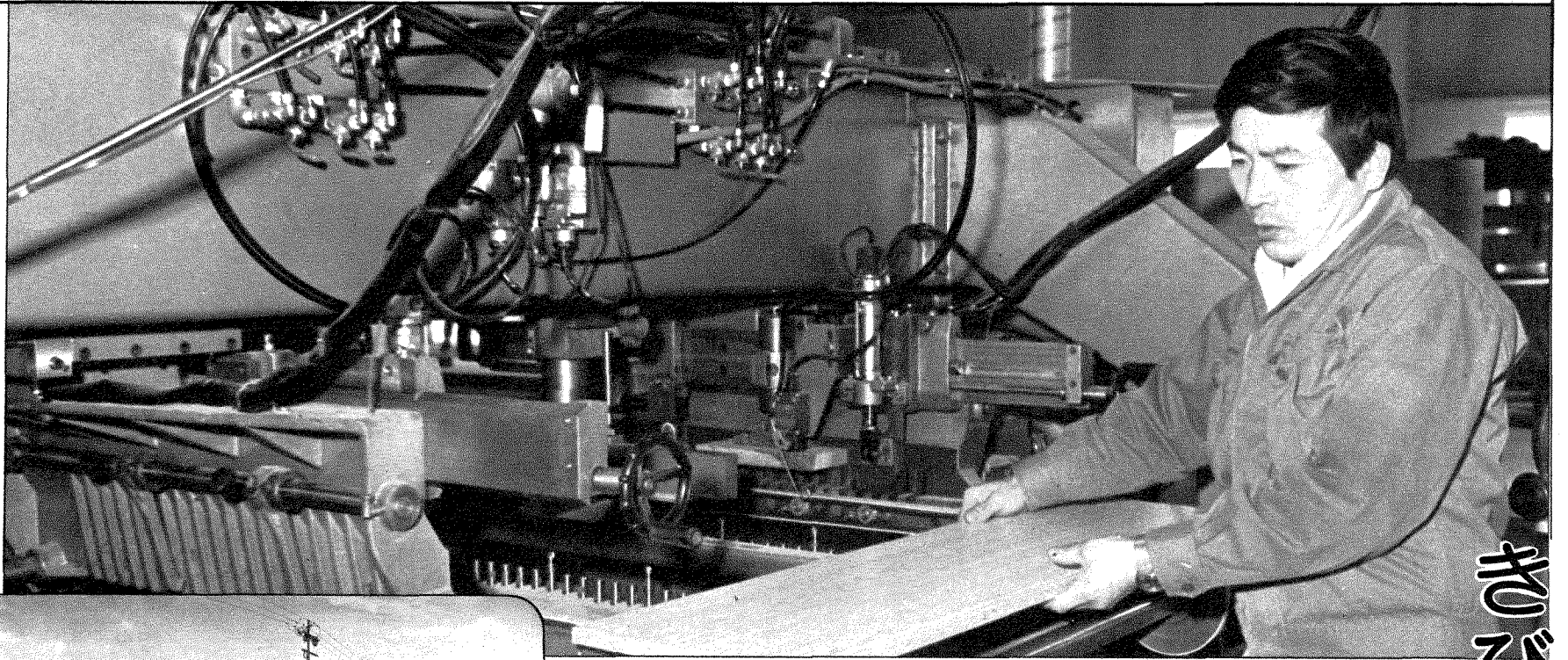


県民の友

第28回全国植樹祭 4月17日(日)、18日(月)
(大会テーマ) みんなで育てるみどりの郷土
(大会標語) 紀の国にみどりひろげよ植樹祭
あなたも県民総緑化運動にご協力を!!

発行/和歌山県知事公室広報課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111

▶新工場に導入されたボーリングマシン。
少ない人員で高効率、洋家具団地の将来を期待される新鋭機である。



▲この団地の敷地は約26,000㎡。共同利用ができる性能のよい焼却炉、各工場の壁面などには防音装置も。家具団地が姿を現わすのも間近だ。手前は、防火用共同貯水槽。

きびしい時代に対応できる 中小企業に！

一つの対策「高度化事業」

事業所数で約九〇％、従業員数で約七二％、製造出荷額では五二％、商業販売額では約六〇％と、わが国経済において高い地位を占め、経済発展に大きな役割を果たしてきた中小企業。
しかし、低成長経済の時代を迎えて中小企業の経営は、これまで以上にきびしさを増しています。そして本県の地場産業をささえている県内中小企業も例外ではありません。
その対策の一つとして県が進めている高度化事業の例を紹介しましょう。

工場団地で生産性の向上を

和歌山洋家具団地の場合
主に書棚やユニット家具、スチール家具などを生産する中小企業、十六社が和歌山洋家具団地協同組合をつくり、和歌山市の郊外、北野に集団移転、一部が操業を始めています。
この業者の工場の大部分は、和歌山市内の住居地域に点在しており、付近の住民から騒音や

煙害の苦情を受けたり、工場を増築しようにも敷地が狭く、また、交通障害などの問題があり、効率的な操業ができないう深刻な状態でした。そこで昭和四十九年から同じような悩みをもつ関連業者が、公害対策はもちろんだ、環境や設備の改善、そして生産を高めるための指導によって工場適地への集団移転にふみきったのです。

きびしい時こそ

団結して

この団地に十六社全部が入るのは、この四月の予定。各社が相互の技術研究や情報交換など組合員の意思の疎通や経営者意識の向上などをはかるための会議室が設けられています。

和歌山洋家具団地協同組合の吉田理事長さんは「家具の製造業者の外に、その材料を扱う業者、包装を担当する業者など関連企業が入っており、共同受注などで規模の大きなものにも応じられるようになりました。しかし景気の悪いときの出発だから、各組合員がアイデアを出し合いみんな団結していくことが肝心だと心をひきしめあっている……」と話してくれました。

高度化のねらい 「体質改善」

労働力の不足、技術格差、商品の高級化、公害対策、需要の落ち込みなど今までの中小企業の体制・姿勢では乗り切れないものがかり。高度化事業は、こうした近代化への道を模索している企業に対し、国や県が協力して手をさし伸べている助成制度です。

そしてこれは、近代化づくりのための診断・指導と、長期低利資金融資との一体的な運用に基づき組合等による中小企業の集団化・共同化・協業化に助成対象をしばっていることが特色。高度化事業とは、数の過多性と規模の過小性など中小企業の構造的な欠点を改め、業種構成を合理的な、最も生産性を高める方向へすめようとするものです。つまり、同じ業種や関連の深い中小企業者が互いに協力しあって、例えば、工場、店舗等の集団化(工場団地・卸商業団地)などを推進します。
こうした共同の力により中小企業を近代化する事業に対して、高度化資金の貸付制度が適用されます。

企業の近代化に

お役立てください

経営診断や巡回指導をします!!

—— 県中小企業総合指導所 ——

中小企業の総合的な診断、指導のほか中小企業情報の提供もしています。中小企業の経営に関することなら何でもご相談ください。

〒640 和歌山市西丁1-2

経済センタービル 5階

☎(0734) 33-1500 (代表)

企業は、まず登録を!!

下請け取引の相談は

—— (財) 県中小企業振興公社へ ——

仕事のほしい企業と仕事を出したい企業はまず公社に登録してください。下請け取引のあっせんを行います。県外企業への受注や発注についてもお申し込みください。

また、苦情、紛争の相談指導、調査や情報提供などもしています。(すべて無料)

●「設備の貸与制度」もご利用ください。

これは、中小企業に設備の近代化をはかってもらうもので、企業者から申し込みのあった機械設備を公社で購入し、長期低利の割賦販売で企業者に譲渡するもの。(52年度は4月から受けつける予定)

〒640 和歌山市西丁1-2

経済センタービル 5階

☎(0734) 32-3412

地場産業に役立つ技術開発を!!

—— 県工業試験場 ——

県内中小企業発展のために指導と技術開発にあたっています。繊維、染色、化学、食品、木材工業、機械金属、高分子の7部と皮革分場に分離、それぞれの分野での研究開発や新しい「技術情報」を出していますからご利用を。

〒649-62和歌山市小倉60☎(0734) 77-1271

(皮革分場)

〒640 和歌山市雄松町3丁目

☎(0734) 23-8520

—— 県漆器試験場 ——

長い歴史をもつ地場産業、紀州漆器の振興と技術の向上をめざして、その調査、研究、技術指導などを行っています。現在は、技術者が年々少なくなる伝統的な蒔絵の大量生産化やデザイン、塗料などの研究も行っています。

〒642 海南市船尾226-2

☎(07348) 2-0844

和歌山の特産を全国へ!!

—— 物産観光幹旋所 ——

県内産業(農産物を除く)や観光事業を盛んにするため各地に幹旋所をおいています。それぞれの幹旋所では県内物産の販路を広げたり、販売のあっせん、観光宣伝や案内などを行っていますからご利用を。

●和歌山県中央物産観光幹旋所

〒640 和歌山市西丁1丁目2 経済センター内 ☎(0734) 33-1500

●和歌山県東京物産観光幹旋所

〒100 東京都千代田区丸の内1丁目8-3 国際観光会館3階 ☎(03) 231-2041

●和歌山県名古屋物産観光幹旋所

〒540 名古屋市中村区広小路西通1丁目20 ガーデンビル4階 ☎(052) 561-5657

●和歌山県北海道物産観光幹旋所

〒060 札幌市中央区南1条東2丁目5 オレンジビル5階 ☎(011) 241-7021

●和歌山県大阪事務所(物産観光課)

〒530 大阪市北区曽根崎上4丁目20番地 大阪駅前第1ビル9階 ☎(06) 341-5102-3

中小企業者向け各種融資の問い合わせ先

県商工観光課、県繊維皮革課、県事務所産業課、県中小企業総合指導所、県信用保証協会、県中小企業団体中央会、商工会議所、県商工会連合会、商工会、取扱金融機関

12月
県議会だより

不況、物価、中小企業対策など論議 災害復旧、給与改定予算を議決

十二月定例県議会は十二月九日招集され、十二月十二日まで十四日間にわたって開かれました。

当局提出議案は二十一件(予算七、条例十一、決算一、その他二)、専決処分報告二件で、予算は災害復旧費関係三億四千四百余の補正と追加上程された給与改定等による総額四十二億四千万の補正で議員提出議案は意見書二件でした。

議案のうち五十年年度歳入歳出決算の認定については特別委員会による閉会中の継続審査としたほか、いずれも原案どおり可決、承認されました。

また閉会中の継続審査となっていた公営企業決算も認定され請願は八件を採択、三件は不採択、継続審査は二十件でした。

質疑および一般質問は十一人の議員によっておこなわれ、不況、物価、災害対策、財政、交通、観光、自然保護、学園都市問題などについて活発な論議がくりひろげられました。

主な質疑(●印)、答弁(▼印)は次のとおりです。

不況、物価、中小企業対策

●長びく不況対策に財政のデコ入れで需要を喚起することが効果的との観測が高まっている中で、県の中小企業対策としての財政運営上の考えは、

▼中小企業対策は県政の重点施策の一つとして当初および九月補正予算でも財政的配慮をして

いるが、企業をとりまく経営環境はまことにきびしく、なお今後の国の財政、景気対策などの推移をみながら積極的に取り組んでまいりたい。

●本県中小企業の発展向上を期するため、将来の「課題と方向づけ」を明らかにした「中小企業基本計画の策定」が急務では、

▼このことについて、繊維皮革

観光、自然保護対策

●本県の観光客誘致を積極的に進めようとする観光振興、宣伝など観光行政の発展の転換が必要と思われるがどうか。

▼今後、あらゆる面で発想の転換をはかり、魅力ある観光地づくりにつとめたい。そのため、数多くの歴史的遺産の発掘を行い、これを生かした積極的な宣伝活動の推進が必要と考え

ている。

●県の行政組織の中で、現在の商工観光課を分離して観光室または観光余暇課などとする考えは、

▼行政組織の整備見直しについては各方面のご意見を拝聴しつつ検討を進めているところである。

●植樹祭の精神を生かし、県内の国立、国定公園など特別地域の自然保護区域の見直しを進めているのか。

▼本県の自然環境を保全してい

道路、交通対策

●高速道路紀南延長は、紀中、紀南の県民の念願である。来年度の財政見通しはさらにきびしいようであるが、知事の紀南延長に取組む決意は、

▼高速道路紀南延長は本県発展に不可欠な課題である。

●経済の低成長時代に入り、情勢はきびしさを加えているが、チャンスを選ぶことなく国の

その他の論議

これらのほか、五十二年度以降の県の予算編成方針や第三次長期総合福祉計画を推進する県の姿勢などについて活発な質疑が交わされ、また、地方財政環境の変遷に即応する地方税制のあり方や財源確保のための「入港料」徴収の新提案など財政問題が論議された。

また、都市水害対策、中小河川対策および企業団地など造成計画についての諸問題、さらに労働災害、精神障害者対策、新宮川濁水、かつらぎ山系研究学園ゾーンと和歌山大学の統合移転、県立医科大学の再開発問題など多岐にわたる質疑と論議が交わされました。

同和対策などの意見書議決

このたびの意見書議決は「同和对策事業の期限内完全実施を図るための財政措置に関する意見書」と近年、学校の管理下における児童生徒の災害が増えつつあり、その災害に対する救済制度を設けるための「学校災害補償制度の立法化に関する意見書」二件でした。

また五十二年度歳入歳出決算の認定については、十一人の委員からなる決算審査特別委員会(古田新蔵委員長、竹中俊雄副委員長)で、閉会中に審査することになりました。

▼決算審査特別委員会は、現在改定率48%、補正率84%で鋭意整備中である。今後最重点路線として整備促進するほか、国道昇格実現のため努力したい。



▲青少年を健やかに育てるには……県下の青年、青少年指導者約60人が飯谷知事と話しあった「みんなでのばす若人のためのつどい」(51年11月16日、潮岬青年の家)

青少年健全育成の方策は……

県民意識調査

青少年の健全な成長を願って施策をすすめている県ではこのほど県民意識調査を行いました。これは、今後の青少年対策の参考とするため実施したものです。ここでは、その一部を紹介しましょう。

調査の方法など

テーマ 青少年の健全育成について

調査時期 昭和51年10月11日～10月25日
調査方法 299人の県政モニターにそれぞれ調査対象者を選んでいただき記述方式により行った。

調査対象 1196人 回答者 890人(74%)

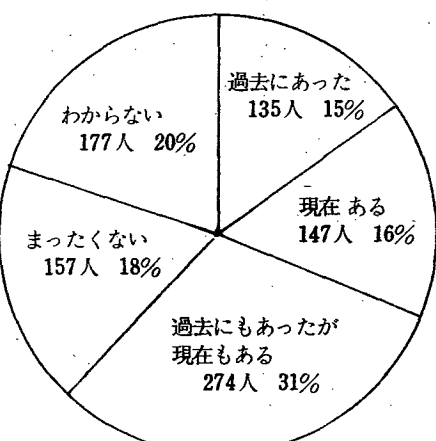
質問①

青少年健全育成のため、なすべきことと大切なことを3つだけ選んでください。

青少年指導者の養成	534人	60%
青少年のための施設の整備	496人	57%
子供や青年の活動団体の育成	413人	45%
非行防止の対策	405人	45%
大人の意識を高める	283人	33%
地域における住民運動	274人	30%
青少年の活動団体への加入	215人	24%
青少年の海外派遣	35人	3%
その他	15人	3%

質問②

あなたは、地域の子供さんのことで過去になやんだり、現在不安に思っていることは？



質問③

青少年に対して、あなたのなやみや不安の具体的なものは？

喫煙	159人(29%)	進学問題	145人(26%)
交通事故	144人(26%)	暴走	138人(24%)
異性交遊	105人(19%)	万引	97人(17%)
シンナー遊び	89人(16%)	無免許運転	89人(16%)
怠学	84人(15%)	学業不振	74人(13%)
就職問題	69人(12%)	家出	47人(8%)
飲酒	45人(8%)	その他	36人(6%)

質問④

少年をとりまく有害な環境として、次のものがありますが、あなたの地域では、どれが最も少年の健全育成を阻害していると思いますか。1つだけ選んでください。

テレビの低俗番組	412人	46%
低俗出版物	194人	22%
衛生具、本、煙草の自動販売機	127人	14%
成人向映画のポスター	52人	6%
シンナー	35人	4%
遊技機	15人	2%
成人向映画	12人	1%
有害な玩具	6人	1%
その他	37人	4%

県身体障害者福祉センター 入所者募集

からだの不自由な方の機能回復訓練や職能訓練をおこない、一般教養も修得できます。
募集人員 洋裁科10人 和裁縫物科15人 洋服科10人 写植タイプ科5人 印章科5人 印刷科5人

入所期間 1ヵ年(延長または短縮する場合があります)

入所資格 身体障害者手帳を持っている肢体不自由の方で、義務教育終了またはこれと同程度の学力があり、社会的更生をはかろうとする意欲があり介護の必要のない方。

手続き 入所申請書に履歴書、健康診断書、写真を添えて、もよりの福祉事務所まで

申込締切日 2月19日(日)

入所時期 4月上旬(全寮制)

くわしくは、県身体障害者福祉センター(〒641和歌山市毛見琴の浦1437-218 ☎0734-45311)までお問い合わせください。

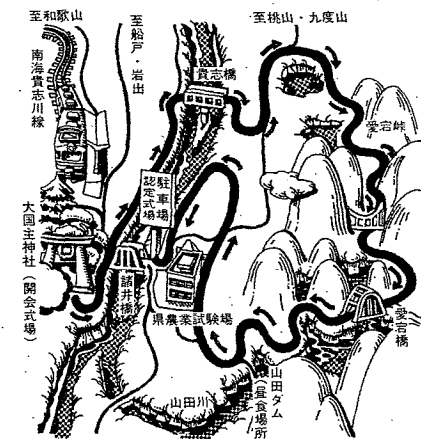
第5回 自然愛護テクノロジー 大池貴志川県立自然公園 貴志川河畔と山田ダム

日時 3月6日(日) 9時半集合

集合場所 那賀郡貴志川町国主 大国主神社
コース 大国主神社→貴志橋→愛宕峠→山田ダム(昼食場所)→県農業試験場→諸井橋・貴志川河原(認定式場) 13キロ

※51年度最後のテクノロジーです。本年度中開催の全コースに参加された方は、シールを添付した台紙をご持参ください。認定証をお渡します。

くわしくは、県庁自然保護課まで。



○貴志駅から大国主神社まで約600m

お知らせ

1月20日から最低賃金が改定

事業主は、労働者に最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

最低賃金は、精皆勤、通勤、家族の三手当や残業手当などを除いた額です。

産 業 別	最低賃金額(円)
機械・金属製品等製造業および自動車整備業	1日 2,600(1時間325)ただし、軽作業者は2,280(285)
木材・木製品・家具・装飾品製造業	1日 2,600(1時間325)ただし、軽作業者は2,336(292)
出版・印刷・同関連産業	1日 2,400(1時間300)
食料品製造業	1日 2,420(1時間303)ただし、軽作業者は2,240(280)
皮革・プラスチック製品・殺虫剤・染料・染料医薬中間物・ボタン・漆器製造業	1日 2,500(1時間313)ただし、軽作業者は2,160(270)
卸売業・小売業	1日 2,510(1時間314)ただし、飲食店は2,370(297)

繊維産業、地域最低については昨年の県民の友11月号をご覧ください。

軽作業の範囲などくわしくは和歌山労働基準局(☎0734-2171)まで。

県民オリエンテーリング大会に参加しよう!



会場 貴志川パーマメントコース

日時 3月20日(日) 10時

集合場所 貴志川町公民館(南海貴志川線甘露寺前下車=徒歩5分)

実施方法

- 個人クラス(国際方式)
 - ① 男子コース ②女子コース
- 徒歩OLクラス(グループ構成員3~5人)
 - ①男子組(15~55歳) ②女子組(15~50歳)
 - ③職場組(職場を中心とした男女、親子)
 - ④団地組(団地を中心とした男女、親子)
 - ⑤少年少女組(14歳までの児童)

※オリエンテーリングに必要な用具は主催者で準備します。

参加申し込みなどくわしくは、県教育庁保健体育課(県庁内)まで。

あなたも学びませんか!

高等学校定時制・通信制課程 生徒募集

課 程	学校名および学科
定時制課程	紀の川(普・商) 粉河(普・商) 青陵(普・商) 和歌山第二工業(工) 海南(普・商) 海南下津分校(普・大成) 箕島(普・大成) 耐久(普・大成) 吉備(普・大成) 南紀(普・大成) 南紀白浜分校(普・大成) 南紀富田分校(普・大成) 南紀周参見分校(普・大成) 串本(普・大成) 新宮(普・商)
通信制課程	紀の川(普・衛) 陵雲(普・衛)

普=普通科 商=商業科 工=工業科 衛=衛生看護科

【願書受付期間】

定時制 2月21日(日)~23日(火)

通信制 3月1日(火)~31日(木)

【学力検査期日】

定時制 3月14日(日)

通信制 書類審査(学力検査は実施しない)

【学力検査教科】

定時制 国語、社会、数学、理科、英語

くわしくは、県教育庁学校教育課または出身中学までお問い合わせください。

分譲住宅購入者募集

【丹田台団地】

場所 西牟婁郡上富田町朝来

分譲価格 999万~1,254万円

公庫融資 330万~440万円

(他に特別の融資あり)

募集戸数 38戸(3DK)住宅展示中

【六十谷西ニュータウン】

場所 和歌山市六十谷西ノ山

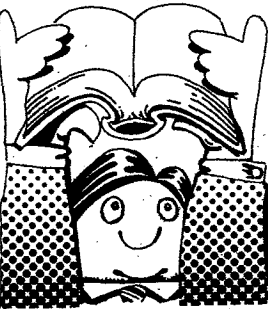
分譲価格 1,296万~1,317万円

公庫融資 510万円(他に特別の融資あり)

募集戸数 6戸(3DK)

※いずれも先着順受付中

申し込みなどくわしくは、県住宅供給公社(県庁内)まで。



所得税・住民税・事業税の 確定申告は2月16日から 3月15日まで

くわしくは税務署、和歌山県税事務所、各県事務所税務課まで

昭和52年春季全国火災予防運動
火災は人災、防ぐはあなた!!
2月28日(月)から3月13日(日)まで



県民文化会館(☎0734-1331)
〒640 和歌山市小松原通り1-1

2月の予定(主催者の都合により催物内容、料金などが変更されることがあります。)(大ホール)

20日(日)和歌山名流舞踊会 12時 3,000円

21日(月)わらび座公演 18時半 1,700円

24日(木)ミュージカル「笑う快人20面相」

18時半 2,300円

26日(土)アリスコンサート 14時半

A 2,000円 B 1,500円

27日(日)キャンディーズコンサート

13時 16時 A 2,500円 B 2,000円

(小ホール)

24日(木)25日(金)近松人形芝居「出世景清」

18時半 1,500円

27日(日)珠算優良生徒表彰式 13時 無料

28日(月)ラ・エロ室内楽団 18時半 1,500円

県立近代美術館(☎0734-1331)

〒640 和歌山市小松原通り1-1

2月中旬~3月上旬の予定(休館日:火曜)

2月16日(木)~20日(日)県立近代美術館友の会展

24日(木)~28日(月)花王石けん写真・絵画合同展

26日(土)~3月20日(日)田中恭吉展(有料)

3月3日(木)~7日(月)県下高校書道教員展

10日(木)~14日(月)大東文化大学県人書作展

県立図書館(☎0734-1706)

〒640 和歌山市1番丁1 和歌山城公園内

貸出文庫「たちばな号」巡回予定

2月16日(木)九度山町 高野町 17日(金)粉河町

打田町 18日(土)岩出町 22日(火)桃山町 粉河町

23日(水)海南市 24日(木)美里町 25日(金)野上町

海南市 貴志川町 3月8日(火)有田市

湯浅町 広川町 9日(水)吉備町 金屋町 10日(木)金屋町

清水町 花園村 11日(金)下津町

15日(火)由良町

県立図書館紀南分館(☎0739-2061)

〒641 田辺市湊1764

貸出文庫「はまゆう号」巡回予定

2月16日(木)串本町 古座町 17日(金)古座町

古座川町 18日(土)古座川町 すさみ町 22日(火)本宮町

23日(水)熊野川町 新宮市 24日(木)北山村

那智勝浦町 25日(金)那智勝浦町 太地町

県立体育館(☎0734-4108)

〒640 和歌山市中之島向ノ芝195-1

2月19日(日)高校新人インドア大会(軟庭)

3月5日(土)フラワーショー

12日(土)新日本プロレス

県立武道館(☎0734-6340)

〒641 和歌山市和歌浦西2丁目1の22

3月6日(日)居合道審査会、全日本柔道選手権大会県予選

13日(日)柔道(一般)進級試合